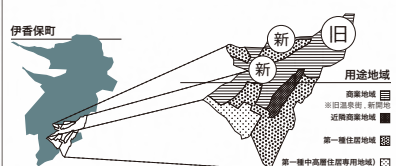


上州伊香保温泉全景

敷地 | 群馬県渋川市伊香保温泉



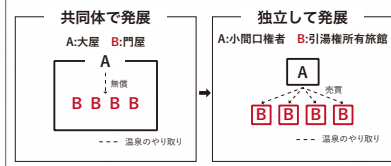
伊香保温泉は、江戸時代に完成した旧温泉街と温泉地拡大のため生まれた新開地で構成されており、歴史性を有する温泉街である。

背景 | 衰退した旧温泉街と新開地



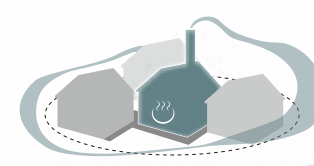
多様化する観光客のニーズへの対応の遅れやバブル期以降の長引く景気低迷から、平成3年をピークに宿泊者数は減少傾向にある。

問題 | 湯の権利意識による根深い村社会



「無断制度に基づく地域共同体と空間秩序の形成」
「小間口制度による小間口権利意識を中心とした構造」
小間口制度（湯の権利制度）が町の構造となっている。しかしこの制度はかつてのような地域共同体創造の役割を果たしていない。

提案 | 共同浴場を核とした新たな共同体形成



かつての湯の共同体の構成要素の一つをなす共同浴場に注目し、温泉街の核として位置付けることで新たな共同体の形成を試みる。

計画 | 最小単位共同体を活用したまちづくり



全6軒の共同浴場は、町の裏の路地に面した周辺には空き家が存する。これら活用で長期における地域空間活性化を計画する。

湯の伝統的な権利制度に基づく
共同浴場を核とした地域空間活性化の計画

-伊香保温泉における実践的探究-



共同浴場
空き家
路地
最小単位共同体

路地・空き家・共同浴場の関係図

1世帯が利用(2人)

4世帯と1無職

1世帯が利用(1人)

2世帯が利用(2人)

1世帯が利用(2人)

利用者なし

環境設備

- ・温泉水による効果
冬季：融雪・結露による水の獲得、床暖房
- ・ダブルスキン
冬季：エアフローウィンドー、暖房

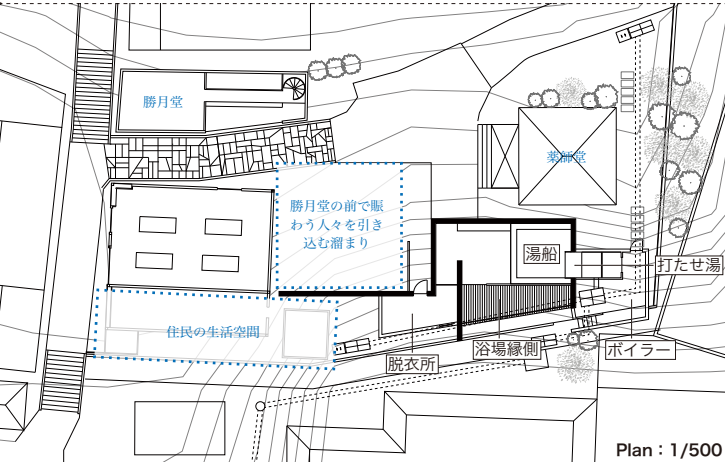
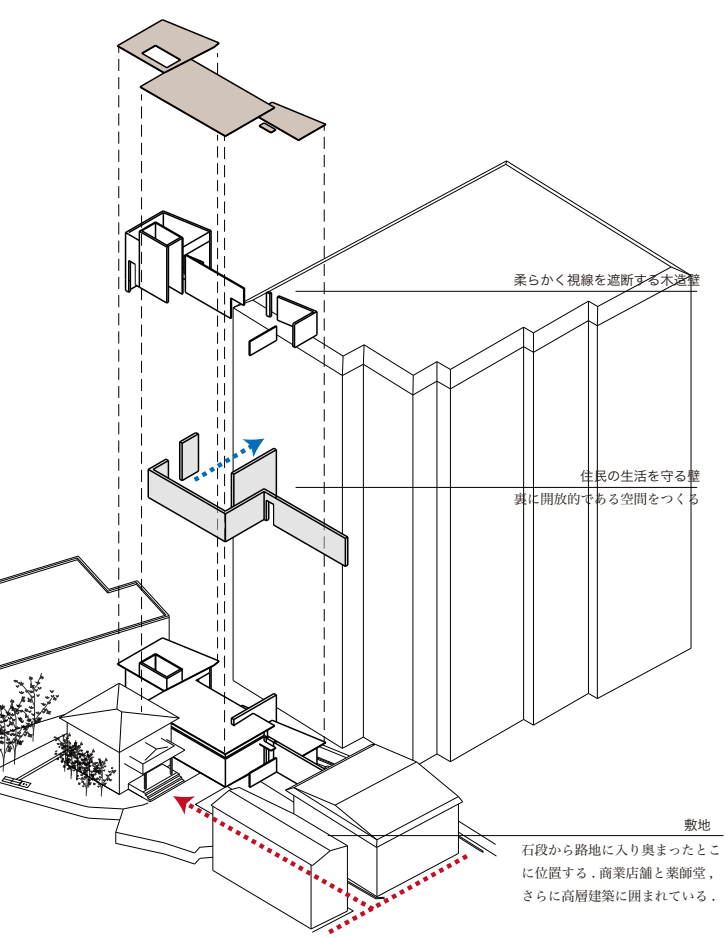
つなげる

- ・空き家と共同浴場を物理的に結び環境に合わせて路地空間を整備。共同浴場と空き家をつなげることで路地の延長させ、魅力の発信を行う。

Figure 1 is a schematic diagram of the building's environmental equipment and layout. It shows a cross-section of a building with various rooms and their connections. Key areas include the '環境設備' (Environmental Equipment) section on the left, the 'つなげる' (Connecting) section in the middle, and the 'phase 2.1' and 'phase 2.2' sections on the right. The '環境設備' section shows a vertical stack of rooms: '素泊り部屋' (Sleeping room), 'ダブルスキン' (Double skin), and '旅籠受付' (Inn reception). The 'つなげる' section shows a '中庭' (Courtyard), 'トイレ' (Toilet), '浴場' (Bath), and '脱衣所' (Dressing room). The 'phase 2.1' and 'phase 2.2' sections show the building's connection to the surrounding environment, with 'phase 2.1' being a '空家' (Vacant house) and 'phase 2.2' being a '共同浴場' (Common bath). The diagram illustrates the flow of air and water between these spaces, highlighting the building's role in connecting the surrounding environment.

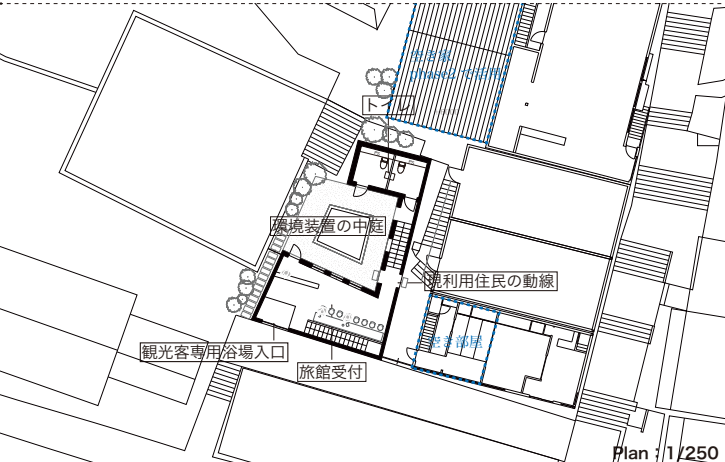
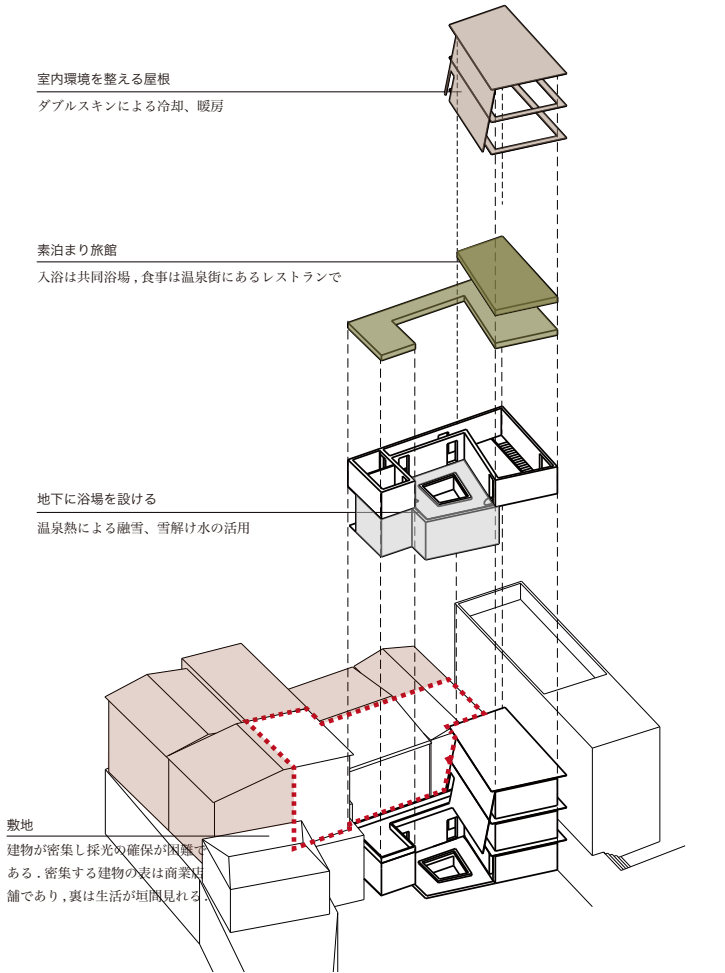
①共同浴場

phase1: 隣接する住民の暮らしを壁を用いて保護. その上で, 店の活気を共同浴場に引き込む溜まりの空間を正面に設け, 観光客を自然に誘導する.



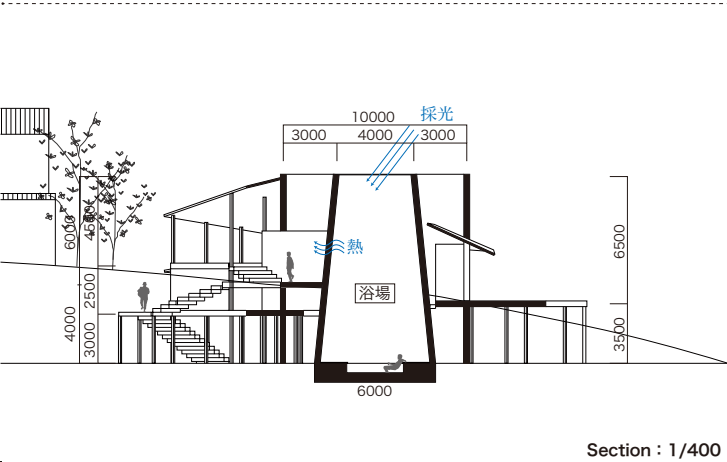
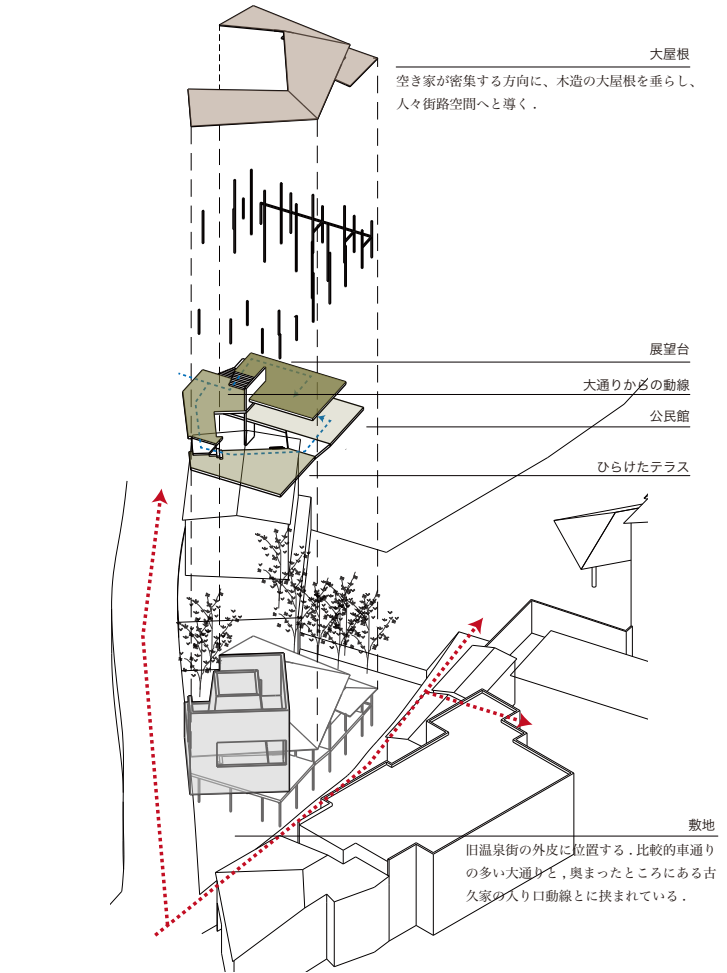
②共同浴場

phase1: 隣接する旅館を巻き込んで設計する. 建物密集地であるため, 中庭を設け採光を確保する. 地下に浴場空間を配置し, 中庭に入った光を大きな天窗から取り入れる.



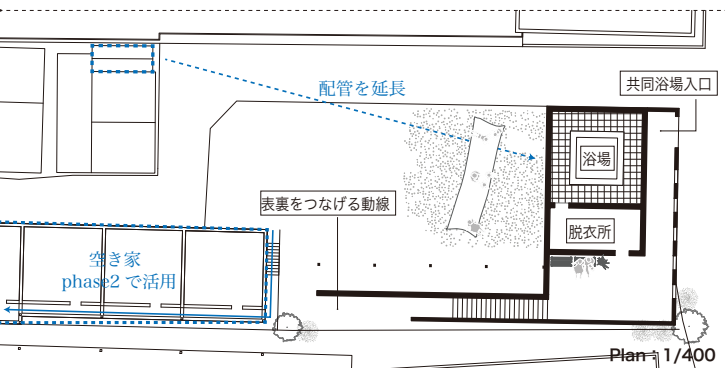
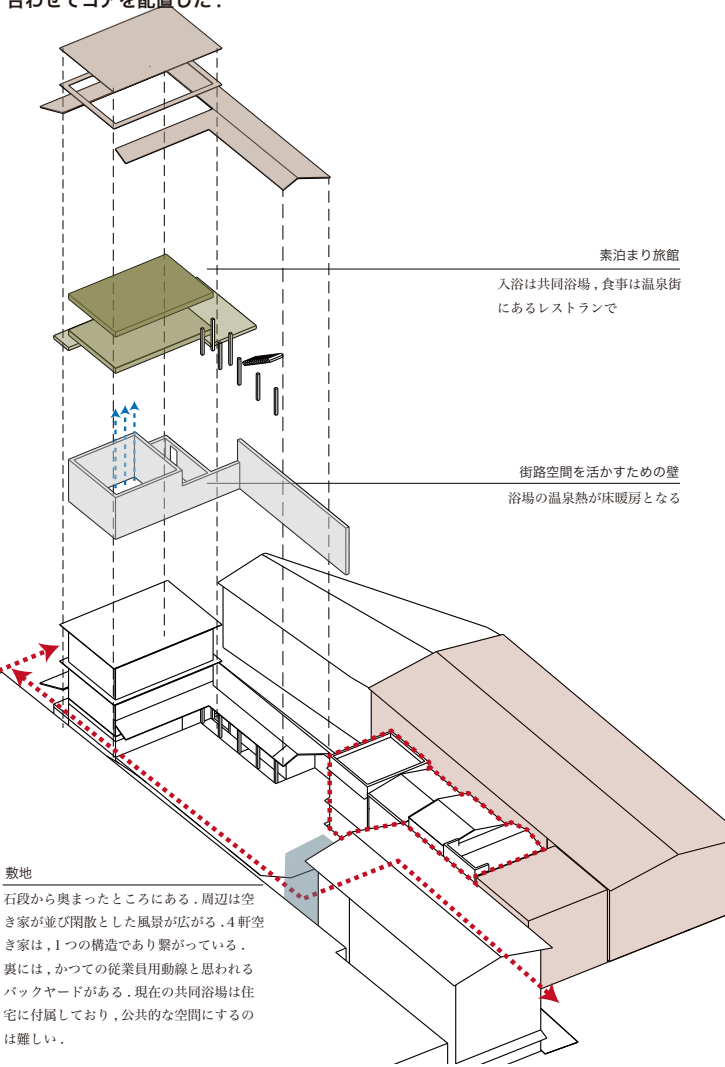
③共同浴場

phase1: 大通りと路地, 空き家密集地とを結ぶ. 二重コアとそれを囲むスキップフロアが空間に抑揚をつける.



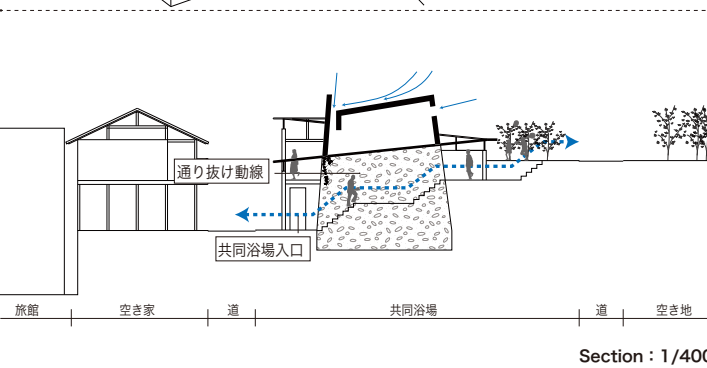
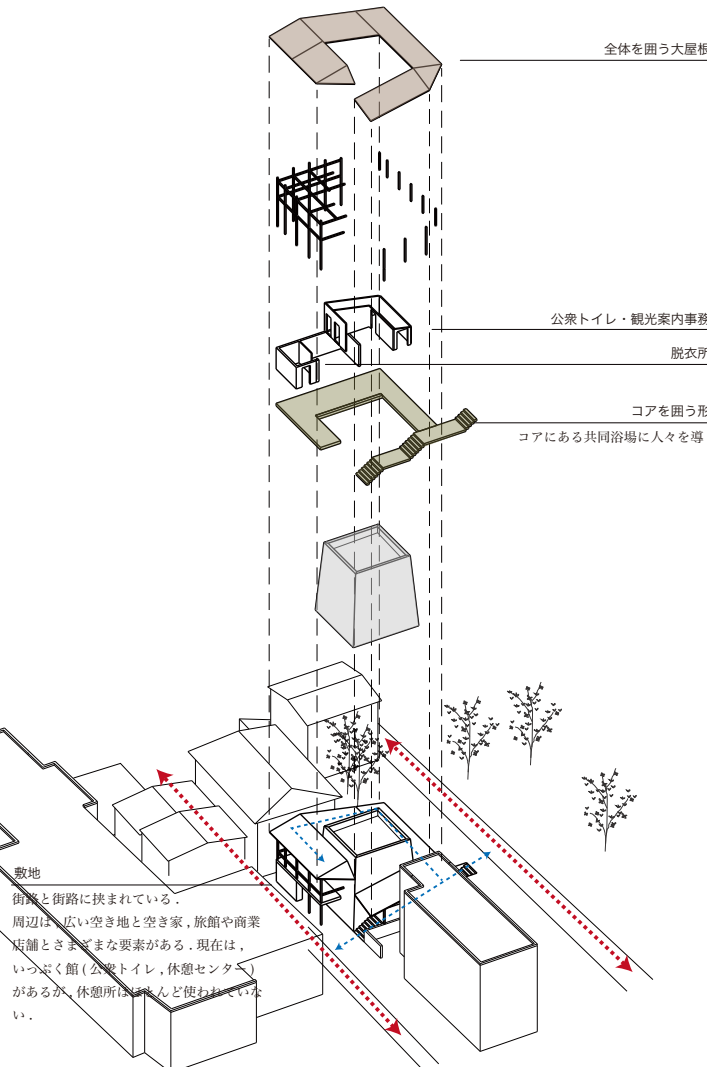
④ 共同浴場

phase1: かつて旅館だった場所に配管を通し設計. 共同浴場と素泊まり旅館の機能を持たせる. 隣接する空き家+バックヤード空間の今後の利用を考え, それら景観に合わせてコアを配置した.



⑤ 共同浴場

phase1: 元々の街路と街路を結ぶ役割を残し, さらに階段の踊り場から垂直に延長し人を引き込む細い路地のような空間を設ける.



⑥ 共同浴場

phase1: 長く細い路地を遮るように配置する. 道に対して面的な広がりを与えて滞留空間をすることで人々を引き込む.

